

【ひと花句会 4月の句】

●春眠の ついうととと 寝小便

(嵯寿)

●葱坊主 どこかでよんでいるよな 畑の隅で

(水木)

●さくらが さいたさいた 花見に行こう

(ヒゲ)

平成 29 年度も よろしくお願いします!



菜の花カレー



ひと花新聞

第 45 号

平成 29 年 4 月 1 日
発行 NPO 法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0002
大阪市西成区太子
1-13-15
電話 06-6664-9789

【ひと花句会】

●怒るなよ 目ん玉ギョロリ 桜鯛

(赤鬼)

●鼻つつく 若草の香り 春便り

(みのり)

●散歩道 名前知らぬ 花咲き乱れ

(善人)

ひと花シンポジウム 3 月 18 日
おかげさまでたくさんの人に来ていただきました。

つなぐをつくる

今年のシンポジウムは、三月十八日に無事終了しました。私達ひと花メンバーも各々、お客様に各人から期待して頂いたシンポジウムになったと思います。私も短い時間で、自分なりに頑張りました。お客様から拍手をもらって、少いながらも、居る小解りせんが世間からどう映る、居る小解りせんがひと花メンバーが各イベントやボランティアで参加して、小さな足跡でも残せれば幸いです。



マジックショー



ひと花小唄



ひと花笑劇団



清家松太郎



愛の小荷物



ひと花笑劇団「愛の小荷物」
ケイ市の初日は1月11日、それから週1度延べ12回のケイ市中、台本21本、交通事故で亡くなった夫を「肺炎」とか「心筋梗塞」とか色んな病気で亡くすアドリブ? など様々な事がある中浅田座長の粘り強さで本番を迎えました。公演を観て頂いた方々、ありがとうございました。感想の声も頂きました。「困っている男女を結び付けて幸せにしてあげろ。そんな人を観て、心を感じて、ジーンときたよ」と何れも嬉しい声をかけて頂きました。ありがとうございます。
「愛の小荷物」今年は何回、上演で子どもがわかりませんが、その時は是非、足を運んで頂くと様々よろしくお願いします。(はろせ)

ひと花でつながる
ボランティアとして参加させてもらいながら一年が経とうとしています。そんな中、ひと花シンポジウムでは、過去四年間の歩みと振り返る機会になりました。メンバーの増減、プログラムの変更もありつつ、着実につながりを広げていこうという思いがあります。ひと花は「最近、あの人がいたよ」とそんな言葉がとびかうのが居場所です。そして、地域の子ども達や遠方から大学が訪れるメンバーも多世代の交流を喜び、活気づくように感じます。私もこの貴重な交流を大事にしていきたいです。サワイ

